

報道機関各位

「チーム箕輪チャレンジ」による政策提言について 町ホームページに掲載しました

箕輪町第5次振興計画の実現に向け、今年度、町職員による政策研究を行い、去る2月24日に町に対して政策提言を行いました。この政策提言について町HPに掲載をいたしました。

設 置	「チーム箕輪チャレンジ（箕輪町政策研究会）」（平成28年8月29日）
趣 旨	第5次振興計画の実現に向けた重点プロジェクト“箕輪チャレンジ”に資するテーマについて、町民等の意見を聞きながら調査研究に取組む職員による政策研究を行い町に対し政策提案を行う。
研究期間	○キックオフ：平成28年8月31日（水） ○中間報告：平成28年11月21日（月） ○研究発表会：平成29年2月24日（金） ※上記日程以外にグループごとに研究を行いました。
政策提言	◆自然エネルギー活用プロジェクト （箕輪チャレンジ13：緑のエネルギー活用チャレンジ） ◆ブランド力向上（箕輪町知名度向上）プロジェクト （箕輪チャレンジ16：箕輪町知名度向上チャレンジ） ◆若者のまちづくり参加プロジェクト （箕輪チャレンジ17：ふるさと応援愛着チャレンジ）
対応状況	別添のとおり
掲 載 先	URL： http://www.town.minowa.nagano.jp/kikaku/kikaku_challenge.html （箕輪町トップページ＞町政情報＞基本計画＞基本計画・基本構想＞チーム箕輪チャレンジ）

添付資料 有 無

企画振興課 まちづくり政策係
（政策調整担当課長）今井政文（担当）平澤昌輝
電 話：0265-79-3111（内線）114
F A X：0265-79-0230
E-mail：kizai@town.minowa.nagano.jp

平成28年度「チーム 箕輪チャレンジ」研究グループからの政策提言への対応状況

研究テーマ	目指す姿・ありたい姿	政策提言内容	事業化への対応状況 ※(新)は平成29年度新規事業 ※(検討)は平成29年度中に検討を行う	担当課室
<p>自然エネルギー活用プロジェクト</p> <p>【箕輪チャレンジ】 ⑬「資源と人の循環づくり」緑のエネルギー活用チャレンジ</p>	<p>“ごみ”を“エネルギー”に変えた循環型社会の構築 <目標> ◎剪定枝の木質チップ化:35t/年以上 ◎未利用間伐材エネルギー化:200㎡以上</p>	<p>剪定枝や間伐材等を常時回収する拠点及び木質チップや薪を提供できる拠点を整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・候補地:南小河内水防倉庫 ・樹木破砕機、薪割り切等の整備 ・非常勤職員による作業 	<p>これまで、間伐材・剪定枝の処分は資源の有効活用とごみの減量化の点から課題となっていた。平成29年度では、これらの資源を薪やチップとして有効利用する拠点を整備。</p> <p>(新)緑の資源リサイクル事業(5,996千円) ・施設管理職員、破砕機等購入、剪定枝等破砕等</p>	<p>住民環境課</p>
<p>ブランド力向上(箕輪町知名度向上)プロジェクト</p> <p>【箕輪チャレンジ】 ⑯「町民みんながセールスマン」箕輪町知名度向上チャレンジ</p>	<p>箕輪町のブランド力(知名度・認知度)を向上 <目標> ◎認知度(ブランド総合研究所2015調査結果) 785位/1000市町村→500位/1000市町村 ◎アクセス数(箕輪町フェンシング) 32,600件 → 50,000件</p>	<p>フェンシングで箕輪町を有名にしよう!</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック出場が期待される町出身選手の応援ストーリー(広報掲載、スポンサー) ・フェンシングイベント(元オリンピック選手などによる講演会、体験会) ・フェンシング教室(子ども、婚活、親子、シニア等) 	<p>フェンシングの競技力向上のため、技術や知識があり知名度の高いオリンピックで活躍した選手による講習会を開催し、競技力や指導力の向上を目指す。</p> <p>(新)フェンシング競技力向上事業(1,600千円) (検討)町出身フェンシング選手応援団 (検討)フェンシング教室</p>	<p>みのわの魅力発信室 文化スポーツ課</p>
<p>若者のまちづくり参加プロジェクト</p> <p>【箕輪チャレンジ】 ⑰「好きですみのわ！」ふるさと応援チャレンジ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆若者が地域や地域の人々につながる ◆若者の力をまちづくりに活かす <p><目標> ◎若者が活躍できる町 ◎若者が活躍しやすい環境づくり</p>	<p>若者活躍条例の制定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップ(制定後の事業例) ・屋外映画上映会 ・フリーマーケット ・SNSで情報発信 	<p>若者が活躍でき、若者の力を活かせるまちづくりに向け、条例制定も見据えながら、若者を交えたワークショップ等を開催する。</p> <p>(新)若者活躍推進事業(500千円) ・ワークショップ開催経費等</p>	<p>企画振興課</p>